

モニタリング結果報告書

施設名 : 県立塚山公園

指定管理者 : 財団法人神奈川県公園協会・県立塚山公園保存会グループ

施設所管課(事務所名) : 横須賀土木事務所

(平成21年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	11月10日	11月27日	月例報告及び現地確認等
11月	12月10日	12月28日	月例報告及び現地確認等
12月	1月8日	1月28日	月例報告及び現地確認等
1月	2月10日	3月2日	月例報告及び現地確認等
2月	3月10日	3月30日	月例報告及び現地確認等
3月	4月10日	4月28日	月例報告及び現地確認等

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

(サービスの向上、施設の維持管理について)

<提案内容の概要>

テングス病枝の除去

<実施状況>

老朽化した桜が多く、病気の枝が多数あり、通年の除去作業により今年度の桜の開花は完璧であった。

<提案内容の概要>

2回/年除草について

<実施状況>

山野草等の生育状態を見ながら刈込時期を設定したことにより、多くの草花の開花等を観察することが出来た。

<提案内容の概要>

トイレを毎日清掃する。

<実施状況>

毎日清掃して、生け花を飾ることにより、トイレ内の悪戯がなくなり、来園者より高感度を得ている。

3 収支状況（塚山公園）

（単位：千円）

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	13,900	13,900	0	13,900	0
上半期計 (a)	7,194	7,194	0 (0)	6,728	466
下半期計 (b)	6,706	6,706	0 (0)	6,975	△ 269
10月	1,189	1,189		1,337	△ 148
11月	1,194	1,194		936	258
12月	1,064	1,064		1,061	3
1月	1,358	1,358		1,028	330
2月	822	822		1,459	△ 637
3月	1,079	1,079		1,154	△ 75
合計 (a+b)	13,900	13,900	0 (0)	13,703	197

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

（トイレ清掃や小破修理等外部に委託しても良い作業を、指定管理者が自ら行い、経費節減に努めている。）

（今期に行った資本的な収入及び支出の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況	特になし	

- 収入の状況: 定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況: 車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況: 積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況（塚山公園）

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	21,470人	20,512人	4.7%
下半期計 (b)	15,390人	13,690人	12.4%
10月	1,915人	1,815人	5.5%
11月	2,160人	1,925人	12.2%
12月	2,003人	1,480人	35.3%
1月	2,750人	2,105人	30.6%
2月	1,672人	2,375人	△29.6%
3月	4,890人	3,990人	22.6%
合計 (a+b)	36,860人	34,202人	7.8%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

2月の雨天が多かったために、来園者数は落ち込みが見られたものの、下半期の来園者数は、多い月で3割の上昇が見られた。桜開花の時期には、約10,000人の来園者数があった。通年を通して、塚山公園保存会のメンバーによる公園の保全・維持管理が入念に行き届いており、適正に実施されているため、公園利用者から好評を得ている。

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月						
11月						
12月						
1月			特になし			
2月						
3月						

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	特になし
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	特になし
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日	特になし		
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>指定管理2期目になりますが、清掃管理や植物管理は日常管理の中できめ細かく実施して来園者より「桜の開花」や「トイレの生け花」が綺麗であると評価を受けています。また、自然観察会やバードウォッチング等の開催により、愛好家の輪が広がりつつあります。また、公園管理員の知識も深まり来園者が魅力を感じる維持管理が行われており、トイレの入り口には、手製の情報板を設置して山野草等の情報を発信している。</p>
施設所管課	<p>昨年に引き続き、植物・施設・清掃管理については、塚山公園保存会のメンバーによる公園の保全・維持管理が入念に行き届いており、適正に実施されている。また、事業計画書には、樹木への樹名板の取り付けと記載されており、達成度は低いものの昨年度から樹木の調査・準備を進めている点については評価できる。今後は、樹木の樹名板を普及し、来園者に塚山公園の魅力を伝えていく必要がある。</p> <p>安全管理については、災害対策マニュアルを定め、緊急時の体制を構築している点は評価できる。しかし、塚山公園は傾斜地が多く、急階段や斜面での転倒事故、気象災害による崩落などの可能性があるため、今後は実際の事故や災害に備え、塚山公園の特性を考慮した災害対策を強化していく必要がある。</p> <p>2月の雨天が多かったために、来園者数は落ち込みが見られたものの、下半期の来園者数は、多い月で3割の上昇が見られた。桜開花の時期には、約10,000人の来園者数があったが、桜以外にも継続的に自然観察会やバードウォッチング等の比較的人気のある様な企画を開催し、より多くの方に塚山公園のリピーターになってもらえるよう努めなければならない。また、企画として集客効果が期待できないものは、企画内容の見直しや広報計画を見直す必要がある。</p> <p>山野草観察会や自然観察会・バードウォッチングについては、新聞や地方誌・ラジオに取り上げられており、毎回約30～40名の参加がある。イベントの定番として今後も精力的に行う必要がある。</p>